

# 株式会社 総合家具 ヤマケン

## SDGsの取組

取組・活動内容	総合家具ヤマケンは、事業活動を行いながら、国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、積極的な取組みを通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
経済	12 , 15	家具を生産する上で木目の悪い材や節材などの選別されがちな材料であっても商品の一部として無駄なく取り入れる。	2025年8月までに材料使用率を現在(2023年)の50%から80%にする。
社会	5 , 8 , 10	社員全員がSDGsについて、考え行動できるようにするために、知識を深めるための勉強会を社内で開催する。	2025年まで勉強会を年2回開催する。
環境	7	省電力のLEDに切替え、消費エネルギーをおさえ、持続可能な社会を目指す。	LEDへの切替を2026年8月までに、会社全体で現在(2023年)の60%から90%にする。